

2007年度 1級一次試験 解答例と解説

第1問

(解答例)

1. 国は自らの知的財産権、ブランドや高付加価値のある製品及びサービス製品の輸出を支持し、エネルギー消費が高く、高度汚染や資源的製品の輸出を引き続き抑える。
2. 中国がWTO加盟後、世界の多国籍企業が続々と中国に進出し、中国の輸出入を大幅に拡大させている。
3. 中日の経済協力は互恵ウィンウィンの関係にあり、両国の経済発展は双方にとって互いにチャンスであり脅威ではない。
4. 契約の規定によれば、クレームは必ず貨物到着後一ヶ月以内に買手より提起しなければならない。
5. 買手は中国銀行を通じて、取り消し不能、売り手を受益者とする一覽払いの信用状を開設する。
6. 12月31日現在、同社の登録資本は100万人民元で、上海滬信会計師事務所の監査では全額払込み済みとなっている。
7. 企業が企業所得税を集計する際は、その企業の海外事業所における損失を国内事業所の利益より減殺してはならない。
8. 特許権の期限は20年、実用新案権及び意匠権の存続期間は10年とし、何れも出願の日から起算される。
9. 外国投資者が国内企業を合併・買収する際は、審査認可機関の認可を経た上、登記管理機関に変更登記或いは設立登記を行わなければならない。
10. 中国のインターネットは急成長を続け、今ではネット人口は一億人を上回っている。

(解説)

1. “知識产权”は知的財産権(知財権)のこと。“工业产权”もよく見かけるが、これは「工業所有権」といわれる。“品牌”はブランドのこと。“耗能”は“消耗能源”の略語でエネルギーの消費、逆に省エネは“节省能源”で多くは略称して“节能”と表記される。
2. “世贸”は“世界贸易组织”の略語でWTOのこと、日本語では「世界貿易機構」で同じ漢字でも“O”を日中では表記が異なる。因みに「WTOに加盟する」は中国語では上記の表現以外に、略して“入世”とも表現されている。“跨国公司”は国をまたがる会社、即ち「多国籍企業」のこと。
3. “共赢”は“双赢”と同義で「ウィン・ウィン」「win-win」のこと。“互利”は「互いに利がある」、「互恵」のことで、他には“平等互利”等「平等互恵」として目にすることがある。

4. 「買手は必ずクレームを提起すべき・・・」と訳すと「必ずクレームを提起せねばならない」ことになり意味が曲解される。“索赔”は、参考解答のように訳すべきと判断される。
5. “开出××的信用证”は「××の信用状(L/C)を開設する」。××にある“不可撤消”は「取り消し不能」、英語では irrevocable、“受益人”は「受益者」beneficiary。“即期付款”は「一覧払い」、At Sight のこと。
6. “截至××”の××には年月日などが来て、「××までのところ」となる。“注册资本”は「登録資本」。“验资”は資本金を検査すること。“到位”は、あるべきポジションに至る、即ちここでは登録された資本金が払い込まれていることを指す。因みに関連法では“股东全部缴纳出资后,必须经法定的验资机构验资并出具证明”と規定されている。
7. “汇总”は「取りまとめる」、「一つに纏める」こと。“抵减”は日本語では「減殺」に相当し、「相殺したり少なくする」ことを指す。ここでの“境外”は経済的に外国に相当する地域（香港、マカオ、台湾）を含む中国本土以外を指し、日本語訳としては「海外」もしくは「国外」が適当であろう。（本文は2007年3月施行の企業所得税法の第17条）
8. 本文は中国の“专利法”（特許法）の規定で、日本で言うところの「実用新案特許」は“实用新型专利权”、「意匠権」は“外观设计专利权”である。
9. “并购”は（企業の）合併と買収で、所謂M&Aである。中国語では“购并”と言うこともある。中国語では設問にある略称以外には“兼并收购”、“合并收购”そして間に“和”や“与”がつくことがある。
10. “互联网”はインターネットのこと。“网民”はインターネットを使う人、即ちネットシチズン。ビジネスにはIT用語も必須の時代となり、中国語での基本的キーワードは修得しておくことが望まれる。

第2問：次の文を中国語に訳しなさい。参考解答文中の()内は省略可能で、 ()の ()内の語彙は の部分の単語と互換可能を示す。

1. 新しい情勢の下で、企業は金融市況の変化に細心の注意を払わなければならない。

参考解答：

- a. 在新形势下, 企业要(应、得)细心地注意金融市场的变化。
- b. 在新的情况下, 企业应该细心地关注金融行市(行情)的变动。
- c. 在新形势下, 企业要谨慎地对金融市场的变化加以注意。

解説：「情勢の下」は「形势下」「情況下」と訳せるが「情勢下」と訳せない。「金融市況」は「金融市场」「金融行市」「金融行情」と訳することが出来る。「なければならない」は“要”“应”“得”“应该”が使える。「注意を払う」は“注意”“加以注意”または

“关注”と訳すこと。

用語：情勢の下 金融市況 なければならない 注意を払う

2. 国務院が許可する組織案に基づき、輸出入銀行の外貨資金は主に国家からの調達に頼る。

参考解答：

- a. 根据国务院批准的组织方案，主要靠国家进出口银行调拨的外汇资金。
- b. 按照国务院批准的组织方案，主要从国家进出口银行筹措(筹集)外汇资金。

解説：「組織案に基づき」「根据组织方案」「按照组织方案」と訳し「组织案」とは訳せない。何故なら中国語の“案”は往々にして「事件」という意味でも用いられ“组织案”は「組織的的案件」の意味になるので要注意。「輸出入銀行」は“进出口银行”“輸出入銀行”と翻訳する。「国家から」「靠国家」「从国家」と訳し、「調達」は“调拨”“筹措”“筹集”の訳があるが、最もお勧めしたいのは“调拨”である。「外貨資金」は“外汇资金”と訳すこと。

用語：組織案に基づき 輸出入銀行 調達 外貨資金

3. 包装状態はまったく完全無疵であることから、これは明らかに積み出し前からの重量不足であると判断する。

参考解答：

- a. 包装完好无损，我方认为这显然是在装船前就短重。
- b. 包装状态完整(全)无疵，因此我们认为这肯定是在装货以前就短(缺)重(量)。

解説：「包装状態」は“包装”“包装状态”がよい。「まったく完全無疵」は“完好无损”“完整无疵”“完全无疵”などがよい。「明らかに」は“显然”“肯定是”がよい。「積み出し前」は“装船前”“装货以前”“装运以前”がよい。「重量不足」は“短重”“短缺重量”“重量短少”“重量短缺”と訳すこと。

用語：包装状態 まったく完全無疵 明らかに 積み出し前 重量不足

4. 外国との合弁会社を立ち上げる際は、先ず契約書と定款がまとまり次第、国の政府機関に提出して審査を受けること。

参考解答：

- a. 当与外国成立(设立)合资公司之际(时)，先制定合同、章程，一俟制定后上交国家政府机关审查。
- b. 要想同国外企业兴办合资公司，首先商定(签订)合同和章程，等制订完后提交给国家

政府机关受审查。

解説：「合弁会社を立ち上げる」「成立合资公司」「兴办合资公司」と訳す。「契約書」は“合同”“合约”と訳し“契約书”とは訳さないこと。“契約书”は人身売買契約書という時にしか中国語では使わない。「定款」は“章程”“公司章程”と訳し、“定款”とは訳さないこと。「まとまり次第」「等制定～后」「一俟制定后」「等确定～后」「待确定～后」と訳す。「提出」は“提交”と訳すべきで“提出”は日本語の「提起」という意味を表す。「審査を受ける」は“审查”“受审查”と訳す。

用語：合弁会社を立ち上げる 契約書 まとまり次第 提出 審査を受ける

5. 使用者は法に則り制度を確立、整備し、労働者が権利を享受し義務を履行することを保証しなければならない。

参考解答：

- a. 使用单位要按照法律制定、整顿制度，保证劳动人民享受权利、执行义务。
- b. 使用方应（该）依法确定、完善制度，保障职工享受权利、履行义务。

解説：「使用者」は“使用单位”“使用方”“雇用方”と訳すことができる。「法に則り」は“按照法律”“依法”“根据法律”と訳す。「制度を整備」は“整顿制度”がよい。「義務を履行」は“执行义务”“履行义务”がよい。

用語：使用者 法に則り 制度を整備 義務を履行

第3問

1. 解答：“险别”

解説：“想了解”の対象なので“险别”（保険の種類）が相応しい。“保险”“风险”では意味が通じない。

2. 解答：“值得”

解説：“应由”は「～によるべきである」、「非得」は「絶対～でなければならない」で、いずれも本文には馴染まない。“值得”は「それに値する」であるので最適である。

3. 解答：“由于”

解説：“做为”は「として」「根据」は「基づいて」で不適當であり、従って“由于”（～によって）「出す指示によって異なる」が正解である。

4. 解答：“汇率”

解説：経済貿易界がどの貨幣で決済すればリスクが回避できるか判断のは、“汇率”（為替レート）変動の趨勢・動向であり“利率”“税率”ではない。

5. 解答：“乃至”

解説：“以至”は「～に至る」「至于」「～に至っては」で不適當である。つまり「地域ひいては全地球に対して重要な影響をもたらす」であるので“乃至”が正解である。

6. 解答：“俟”

解説：「～の後」つまり「～次第」という文脈であるので“俟～后”であり、“到”“按”ではない。

7. 解答：“由”

解説：本文では「軍国主義者が責任を負うべき」という文脈なので、「～によって」の“由”が正解であり、“使”“有”は採用できない。

8. 解答：“关于”

解説：“不管”は「かりに～であったとしても」「虽然」は「～であるがしかし」と後ろに切り返しの言葉が必要。本文では「～の事項について」「～の事項に関して」であるので“关于”が正解である。

9. 解答：“尽管”

解説：“即使”は「かりに～であったとしても」で後ろに“也”必要である。“只管”は「かまわずに」「ひたすら～するばかり」であるので不適當である。従って本文の「風雨にさらされ、ぎくしゃくしたこともあったが～」であり、“尽管”は「～にもかかわらず」なので正解である。

10. 解答：“仍然是”

解説：“既然是”「したからには～」「である以上」「就”“也”が後ろに必要。“即使是”は「たとえ～しても」なので後ろに“也”がつく。従って“仍然是”（依然として）「依然として発展途上国である」が正解である。

第4問

- | | | |
|-------|----------|-------|
| 萧条 | (①) | (②) |
| (③) | diàoxiāo | (④) |
| (⑤) | (⑥) | ハイテク |
| 禽流感 | (⑦) | (⑧) |
| (⑨) | dīxiāo | (⑩) |

解答：

- ① xiāotiáo
- ② 不景気（である）、不況（である）
- ③ 吊銷
- ④ (免許証などを)取り上げる、取り消す
- ⑤ 高新技术 高技術

- ⑥ gāoxīnjìshù gāojìshù
- ⑦ qínliúgǎn
- ⑧ 鳥インフルエンザ
- ⑨ 抵消
- ⑩ 相殺する、帳消しにする

第5問

3つの設問から成る長文読解である。文章全体の意味を正しく把握することが前提になる。問1は第4問に似ているが、出題範囲はさらに広い。問2は虚詞の理解力を見るもの。問3は経済・貿易常識のほか、①の“同比”“百分点”のような近年よく使われる単語、②の“大起大落”のような中国独特の表現も、知っておく必要がある。

- 1. (a) 三資 (b) 成本
- 2. (A) 除了 (B) 从
- 3. ① 前年同期比で29%伸び、全国の輸出入額の伸びを5ポイント上回った。そのうち、通常貿易の輸出額が、加工貿易のそれを上回った。
② 生産が激しく変動する局面は現れず、年初に予測された各指標は超過達成されることが見込まれる。